

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願ひ-

国立国際医療センター薬剤部では、本センターで保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究を実施しています。

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問合せ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究に利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の問合せ担当者までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 日本人におけるチルゼパチド（マンジャロ®）の脂質代謝に関する検討

[研究対象者]

2024年1月1日~2025年4月30日に国立国際医療センター糖尿病内分泌代謝科にて糖尿病と診断され、チルゼパチドまたはセマグルチド（リベルサス®、オゼンピック®）投与を開始された方

[利用する診療情報等の項目と取得方法]

診療情報等：年齢、性別、LDL-C、TG、HDL-C、TC、体重、HbA1c、腎機能、肝機能、併用薬、副作用歴などカルテから上記に該当する情報を収集し利用します。

[利用の目的] （遺伝子解析研究：無）

チルゼパチドの脂質代謝に対する影響について、セマグルチドと比較した上で調査することを目的としています。

[研究実施期間] 研究の実施許可日より2027年3月31日までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本機構倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、利用・提供する診療情報等から氏名、生年月日等の情報を削除し、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱います。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問合せ担当者]

機関長：国立健康危機管理研究機構 理事長 国土 典宏

研究責任者：国立健康危機管理研究機構 薬剤部 薬剤部長 西村富啓

研究内容の問合せ担当者：国立健康危機管理研究機構 薬剤部 高梨理紗子

電話：03-3202-7181（代表）（応対可能時間：平日9時~16時）

作成日： 2025年7月17日 第 1.0版

2025年9月15日 第 1.1版